

報道発表資料

2017年9月19日

テクトロニクス、リアルタイム・オシロスコープ用 PAM4 光解析の新ソリューションにより、検証の課題を効率的に解決

PAM4 光デバイスのデバッグ、オフライン解析のための
リアルタイム・オシロスコープベースのソリューション

テクトロニクス(所在地: 東京都港区、代表取締役: Kent Chon)は、本日、リアルタイム・オシロスコープ用の光プローブ新製品 [DPO70E1 型](#) と解析ソフトウェアを発表します。28-GBaud PAM4 アプリケーションに対応した光リファレンス・レシーバ(ORR)として、IEEE/OIF-CEI 規格の仕様測定に対応しています。この新しいソリューションは、サンプリング・オシロスコープを使用したテクトロニクスの光 PAM4 解析ツールを補うものであり、設計チームによる光トランスミッタ・ワークフローのすべての段階において、効率的なテスト・ソリューションを提供します。

DPO70000SX シリーズなどのリアルタイム・オシロスコープをベースにしたこのソリューションを使用することで、研究開発/システム・エンジニアは PAM4、NRZ のソフトウェア・クロック・リカバリ、信号のトリガ、エラー検出、信号の時間相関性のあるレコードまたは切れ目のないレコードの取込みなど、強力なデバッグ機能が追加でき、光デバイスのトラブルシューティングが簡単に実行できます。

リアルタイム・オシロスコープをベースにした光 PAM4 ソリューションの有用性を理解している会社の一つが、データ・センタ・アプリケーション用ハイスピード、低電力の光デバイス製造メーカーである、Maxim Integrated(マキシム)です。

マキシム、先端研究/開発部長のジャン・フィリップ(Jan Filip)氏は、次のように述べています。「PAM4 などの先端光変調フォーマットには、サンプリング・オシロスコープ、リアルタイム・オシロスコープの両方によるシステム・テストが欠かせません。リアルタイム・オシロスコープベースの新しいソリューションは、開発チームに重要なデバッグ・フィードバックを提供し、オフラインの MATLAB アルゴリズムの使用により、最新の光レシーバ・システムのエミュレーションが可能になります。テクトロニクスは当社の光/PAM4 テスト要件に対応する優れたリアルタイム・オシロスコープベースの検出ソリューションを提供しており、当社の先端測定プラットフォームの戦略的パートナーです」

アプリケーション／解析パッケージ

DPO70E1 型は、28-GBaud PAM4 のデバッグ・アプリケーションで 33GHz の光帯域を備えています。従来の NRZ アプリケーションでも使用できます。解析パッケージは、ER、AOP、OMA、アイの高さ・幅などの標準的な光測定に加え、TDECQ など、PAM4 IEEE および OIF-CEI 規格独自の測定をサポートしています。

製品価格

DPO70E1 型 33GHz・シングル／マルチ・モード光プローブ 465 万円(税別)

テクトロニクスについて

米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、お客様の問題を解決し、詳細の理解を深め、新たな発見を可能にする、革新的で正確かつ操作性に優れたテスト／計測モニタリング・ソリューションを提供しています。テクトロニクスは70年にわたり電子計測の最前線に位置し続けています。

ウェブサイトはこちらから。 jp.tek.com

テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

Facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL jp.tek.com

報道関係者からのお問い合わせ先
テクトロニクス 広報室 瀬戸
電話: 03(6714)3097 Fax:03(6714)3667
Email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクスは Tektronix, Inc.の登録商標です。本文に記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。